Vol. 35 No. 10,218 Monday December 10 1940 TAIRIKU NIPPO 昭和十五年十二月十日（火曜日）第一九二百十八號

大陸日報

TAIRIKU NIPPO
(THE CONTINENTAL DAILY NEWS)
PUBLISHED BY,
TAIRIKU NIPPO SHA LTD.
213 & 215 CORDOVA ST. E.
VANCOUVER B.C.

本紙定價（前金）
六ヶ月四弗貳拾五仙
三ヶ月二弗拾五仙
一ヶ月八拾五仙

發行所 大陸日報社
社長 山崎峯
電話 機雷被市東カノバ 局二一三—二一五
電話マリン五六五一

明年度一般會計豫算 六十八億六千餘萬圓

けふの閣議で愈よ決定

東京十日（同盟）——昭和十六年度第二囘の臨時閣議は十日午後三時半より首相官邸に開催、近衛首相以下各閣僚出席、大藏省より昭和十六年度歲入歲出概算並豫算說明があり、これに對し兎ヲ小山藏相より明年度の國際收支並に同歲入歲出豫算說明につき補足

女性本願

菊池寛

（10）

父と子（四）

「料亭です——」

と、父親が答へる

「柳橋でございますわねえ——」

と、銀子が補足すると、父親はそれに、夢を得たやうに——

「一寸も吸ひません、酒も飲みませんし——」

「俥方亜、勇傑——といつてしなひなさいよ。」

と、典子が、父親から口を出した。

「刃のお手さんはその方だけですの？——」

と、銀子が訊いた。

「いや、もう一人兄が居ります——私は、昨年でありましてね——親の金で二十三で、結婚したものですから、はゝゝ——」

船田老人は、依さうに笑つた。

「そのお兄さんの方は——」

「これは——」と船田老人は、声を低めて、すぐ隣に行きまして、隣の方へ行つて居ります。これも、たいへん、いい息子で——」

「お父さん、そんなに御自慢ばかりなさるのなら、こんな御縁、来おや、駄目よ。」

と、典子が云つた。

「そうや、心得てゐるよ。東京へ帰つたら、日を改めて、正式に御挨拶をいたしませう。」

「御次男ですの？　この方は——」

銀子がさういつて改めて、伸郎を見ると、伸郎は、顔を赤くしてゐた。

典子の巧みな外交的手腕を利いて、銀子や英子は、到頭船田父子と、東京まで一しよに帰ることになつてしまつた。

こんなにまで、急に親しくなつて、いものかどうかといふ疑ひも、銀子にはあつたが、船田老人も、こだはりの少しもないし、——伸の方も、さつぱりした性質の良いウアヂニヤ染はマイルドな口あたりがして何ぼでも云へないフレーバーがあります

ポケットには十仙及十五仙包を

家庭には経済的な半斤入罐を

スーツケースや、ゴルフ袋などで、自動車の中は、ギッシリ、身動きが出来ないほどつまつたが、それだけに、何か、親しみが生じてゐた。

「お嬢さんは、お父さんが亡くなつても、お母さんがついてゐるから、お仕合せですよ。家の娘は、揃親がなくなつてから急に、すねて困りますよ。兄の方も、溜から帰つて来れば、なるべく結婚させたいと思つてゐますし、——伸の方も、さうかいな親しみが生じてゐた。

「お嬢さんは、お父さんが亡くなつても、お母さんがついてゐるから、お仕合せですよ。家の娘は、揃親がなくなつてから急に、すねて困りますよ。兄の方も、溜から帰つて来れば、なるべく結婚させたいと思つてゐますし、——伸の方も、さうかいな親しみが生じてゐた。

「この子でも、遊ぶことにかけては、他人様に負けません……」

と、須磨子が、美智子のことをいふと、

「いや、お嬢さまは、温和しい……この間中から、御容子を見てゐると、おしとやかで……典子に見習へ——と、陰で申してゐたのですよ。」

「それから、このために御交際を願つたのよ、文句ないでせう！　お父様」

と、典子がいつた。

美容院へは、三日に一度といふ風ですから、家に落着かないんですよ。……」

「ゐめよ、私は二十五まで結婚しませんから……」

「はゝゝゝあれなんです……」

船田老人は、須磨子の方を見た。

「お嬢さまなんか、そんなお相手でもあるんですから、お急ぎになる必要なんか、少しもございませんけれども……。今のお年頃は一番面白い盛りですもの……」

もつと、一人でいらつしやりたいでせう……」

と、須磨子は、紅茶に胴子を含ませた。

「そうや、揃親が居ないんですから、これが主婦代りになつて世帯をやつてくれるといふのでしたら、願つたり叶つたりですが、たいへんな遊びすきでありまして、冬はスキー夏は海水浴、芝居はスケート、映画、宝塚、

ちんもち

パウエル街三五七
鈴木菓子店
電話マリン二〇三六
月刊雑誌寄贈

御家庭向き御贈答品

錦畵大皿　十四半吋　一枚　一、七五
十三半吋　一枚　一、四五
十二吋　一枚　一、二五

三ツ組ぜんぶり　一組　一、五〇より

化粧樽奈良漬　四、〇〇

味付海苔　大　一、四五
中　一、一〇
小　七五

ハウエル街三六九　電話シー五二一八—五二一九

何でも揃ふ　前川商店

PURITY BREAD

ロバートソン・ピュリテー・ブレッドを召上り下さい
ピュリテー・ブレッドは何時も新鮮で固くはなりません、そして保健上にも大変よろしいです
美味しいロールスやバンズ、皆様の食慾をそゝるケーキ類も澤山ありますが皆科學的に研究して作られて居りますピュリテーブレッドは今回新しい經營の下に改良されてゐるのです
是非御試食下さい

ロバートソン　ベカリー

ROBERTSON'S BAKERIES

生菓子類一切

最新式ツーダスト　各種あります

「せんべい」

晩市パウエル街五二三

●米は……米屋へ
値は安くても品は上等

大特價販賣
スシ米ブルーロース　百斤　六、九五
テキサス米　五十斤　三、六〇
特選マルトク印　白米　百斤　四、九五
新裝キツコーマン醬油　五十斤　二、六〇
大樽一斗入（十八リットル詰）
二ガヤロン繩入
一ガヤロン繩入

電話（イランド）〇八八九
米屋商店
647-9 E. Hastings St. Vancouver, B.C.
閉店後不在の時は電話バイ三三四六アール

晩市メーン街及アレキサンダ街角
自動車修繕附屬品販賣
晩香坡オート・サービス
井上清治
岩崎章
電話ツリニテー四三四四

年末大安賣り
乘物一切
晩市メーン街一二二　電話ツリニテ五五五九
ターメー自轉車店
バラード街二四一五　電話ベービュー二〇四六

將來の投資は
オイルローヤルテーに
加奈陀に於ける油田の發展は近き將來素晴らしいものが期待されてゐます
詳細は近く發行する「パンフレット」を御覽下さい
希望者は御申込み下さい
クリフトン・シ・クロス（BC）株式會社
グレハムマクドナルド日本人代理部
晩市パウ街四七五
電話ツリニテー五七六四

VANCOUVER PACIFIC PAPER CO. LTD.

◈紙類一切ご
文房具卸賣商
バンクーバー街一一六八
晩香坡パシフイツク・ペーパー會社
日本人部代理
堀壽次郎
電話　本社マリン二三一一
自宅バイ三八四四アール

造船及修繕
日發デーゼルエンヂン總代理
スタンレーパーク造船所
久岡文治
晩市西デーゼー街一九六九
電話マリーン九九二五

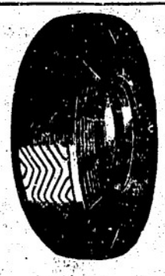
高等南京料理
日本人諸君の御來店を歡迎
晩市パウエル街二五二
新北京
電話シー五七七四

特別意匠
年賀狀調製
＝御申越次第見本進呈＝

惡性流感に
高等風藥
感冒はコジらせると種々の病氣を併發し勝です
怪しい内に高等風藥を召上れ……
御手當が早い程早く治ります
高等風藥　入〇—四〇
晩市パウエル街三三一
特約店　新見商會
電話ツリニテ五五五五

◈和洋雜貨食料品
晩香坡市パウエル街三三七
蛭崎商店
電話ツリニテ〇九九一

自動車修繕
グッドリッチタイヤ
附屬品一切
ボンテアック、ビューイック、ジ・エム・シ・トラックの特約販賣店
晩市パウエル街ゴア街角
日本オート
電話ツリニテ　二八九九



大勉強で御用命に應じます

海外渡航の御方及び御歸朝のお方には特に御便宜をはかります
大森屋旅館
橫濱市中區花咲町（櫻木町驛前）

日本郵船　C.P.R.
アメリカンライン
日本行船切符
C. P. Express
Money Order
販賣代理店
橫濱正金銀行預金
證金無手數料取扱

和洋食料雜貨精米
新西院市
西口商店
電話　壹壹六番—一八八五
住宅　九〇九X

カマボコ製造
BC魚店
晩香坡市パウエル街二五三
電話ツリニ二七八八　夜間シー三五三八

STEAM CAR WASH
ASK ABOUT OUR FREE GREASING OFFER
WASH YOUR CAR TWICE A YEAR BY STEAM. IT GIVES BETTER LUBRICATION AND LONGER LIFE. A NEAT JOB GUARANTEED.

Steam Wash Prices

MOTOR	$1.00
MOTOR & BODY	1.50
CHASSIS	1.25
" & BODY	2.00
" & Greasing	1.75
Motor-Chassis-Body	2.75

朝日グラーヂ
電話ツリニテ五五四五
自宅ナナイモ街六
バイランド三七七七アール

奉仕的割引
△弊社は創立以來過去廿八年間の日本人諸氏の御愛顧に酬ゆるため
新割引値段
を提供することに致しました、何卒御引立の程御願申上ます
料金は五十弗、七十五弗、九十五弗以上
晩市ダンレー街三〇四
アームストロング葬儀社
電話バイランド〇一四一

家庭用ポート用金物類
新式ストーブ並附屬品
クッチン道具各種
電氣器具類及電球
ペイント及バニシ類
大工道具類和洋各種
ドタン細工一切並修繕
晩市メーン街二〇八
ビー金物店
電話ツリニテ五五三六

味噌、醬油、清酢
糀、納豆、糀漬
天野兄弟商會
製造販賣元
晩市ダンダス街二一四一
電話バイランド五五二六

N.Y.K.
1404 4th Ave., Seattle, Wash.
◎郵船案内
◎橫濱行三等片道六三弗　明月行　六五弗
◎日本郵船會社シアトル支店

（船名）	（入港）	（出帆）
平安丸	十二月廿一日	一月三日
氷川丸	一月四日	一月十七日
平安丸	一月十日	一月廿二日
氷川丸	三月四日	三月十八日
平安丸	月日	月日
氷川丸	月日	月日

代理店　晩市英商　B. W. Greer & Son Ltd. Great Northern Railway

日本の國民學校教科書の特色！

編纂者の苦心を聽く

【東京通信】來年度から小學校が國民學校の新制度が實施されることになる、但し教科書は低學年の分から來年度は第一、第二學年だけが教科書を變ふことになる「ヨミカタ」（國語）「カズノホン」（算數）「ウタノホン」（唱歌）「エノホン」（圖畫）「テノホン」（手工）「トモカタ」（修身）「ヨイコドモ」（修身）「コトバノホン」（國語）「テホン」（書方）——此六冊が一、二年用の教科書で、本の名前もすつかり變けたがその內容の纏り方はなほ新しいものがある、其のうち國民科に屬する「ヨイコドモ」上下と「ヨミカタ」四卷及び「テホン」（書方）「エホン」（圖畫）「ウタノホン」（唱歌）「コトバノホン」（國語）の六冊は今後四ケ年間變更されないが、これに伴つて教科書も全部改訂されることになる、但し教科書は低學年の分から來年度は第一、第二學年だけが教科書を變ふことになる「ヨイコドモ」（修身）「ヨミカタ」（國語）「カズノホン」（算數）「ウタノホン」（唱歌）「エノホン」（圖畫）「テノホン」（手工）と「ヨミカタ」四卷及び「テホン」（書方）——此六冊が一、二年用の教科書で、本の名前もすつかり變けたがその內容の纏り方はなほ新しいものがある、其のうち國民科に屬する「ヨイコドモ」上下

カナダの輸入許可書
規定及び除外例

（日加商業協定調印）（オタワ特電十日発）日加通商協定に関しカナダ当局は十二月三日付枢密院令を以て左の規定及び除外例を発表した

（一）輸入許可書は輸入者の申請に基き税関の発行する

（二）輸入許可書は輸入者の申請に基き税関の発行するものにして他の方法による譲渡、修正、追加、抹殺、或は削除は総て輸入許可書を無効とす、輸入許可用紙に適当の署名を欠き又は加奈陀輸入品が加奈陀（到着前に其の輸入が不法化された場合は輸入許可書は無効となるべし、輸入許可書は輸入許可書の発行後六ヶ月以内を有効期日とす

（三）輸入許可書は関税省及び税関によりてのみ変更を加へ得るものにして他の方法による変更、修正、追加、抹殺、或は削除は総て輸入許可書を無効とす、輸入許可用紙に適当の署名を欠き又は加奈陀輸入品が加奈陀（到着前に其の輸入が不法化された場合は輸入許可書は無効となるべし、輸入許可書は輸入許可書の発行後六ヶ月以内を有効期日とす

（四）輸入許可書は関税省及び税関によりてのみ変更を加へ得るものにして他の方法による変更、修正、追加、抹殺、或は削除は総て輸入許可書を無効とす、輸入許可用紙に適当の署名を欠き又は加奈陀輸入品が加奈陀（到着前に其の輸入が不法化された場合は輸入許可書は無効となるべし、輸入許可書は輸入許可書の発行後六ヶ月以内を有効期日とす

（五）取消又は期限終了になり失効せる輸入許可書は即時に関税省へ返却すべし

（六）インボンドにて加奈陀領内通過の貨物については輸入許可書を要せず

（七）倭籍の為め一時加奈陀外に輸出しる物品の輸入、又は加工、修繕、試験、調整その他一時的目的のため物品輸入の場合は輸入許可書を要す

（八）五弗以下の物品を随時輸入する場合は輸入許可書を要す

（九）加奈陀入国者の個人用衣類、化粧品類、装飾品等の如き携帯品に対しては輸入許可を要せず、但し現に携帯し且つ必要の範囲たるべく、商品、他人用又は賣却の為めに対しては適用されず

右許しきことを知りたき人は日加商業会議所に申込めば謄写版刷のパンフレットを寄贈する由

日本海外放送
カナダへ時間を延長
更に強化
明日から
十二月一パイ新放送を全世界へ試験

【東京十日（同盟）】日本放送協会では愈々海外放送を強化し特に北米向けの放送がある、これは従来北米向けの放送は夜間を選んで大陸各地を初め加州にある邦人聴取者の為めのものである、今回の放送時間は次の通り

△放送時間

▲西南アジア―午前零時から同一時五十五分まで
▲近東―午前二時から同三時まで
▲欧洲―午前四時から同七時まで
▲中南米―午前八時から同九時まで
▲北米・カナダ東部―午前十時から同十二時まで（晩市時間の本日午後五時から）
▲北米・カナダ西部（太平洋沿岸）―午後零時半から同三時まで（晩市時間の本日午後七時半から）
▲ハワイ―午後三時半から同五時半まで（晩市時間の本日午後十時半から）
▲極東将兵向け―午後六時から翌朝一時まで（晩市時間の明朝二時半から）
▲南米―午後六時から同七時まで
▲満洲―午後七時半から入時半まで（晩市時間の明朝三時から）
▲支那・南洋―午後八時から同十一時半まで（晩市時間の明朝三時から）

独逸のスパイ
二名を死刑

【ロンドン十日発同盟】英国は本日ドイツのスパイ二名に死刑を執行した、同ドイツ人はワルドブルグ（三）と、メイエル（三）と云ひ戦地軽装で英国に乗り込んで来たものださうだが其の後彼等は平服用レヂオ・トランスミッターを携帯して常に英国内の情況をドイツに報告してゐたことが判明したと云ふのでペントンビルの刑務所に収容中昨朝銃に処せられたのであると本日のロンドン電は報じてゐる、英国としては偽造スパイの死刑はこれが最初である、彼等は巨額のポンド紙幣をも所持してゐたものである

ドイツ
大喜び
物資が入る

【ドイツルーマニアの経済協定は十二月四日成立しドイツはルーマニアの経済建設十ケ年計画に全面的援助を与へドイツはルーマニアから石油その他農産物をも輸入しこれに対する工業品をルーマニアに輸出することになつたが明年五年間に亘る石油は総額の二倍もドイツに行く、新協定の具体的内容の一端は次の如し

（一）ドイツは総額ルーマニアより一ケ月当り十三万噸の石油を輸入してゐたが今や一躍二十五万噸を入手することになつた（輸出は増加）

（二）ルーマニアはドイツに対し石油及び穀物の外に他の諸物産をも供給することになる

（三）ルーマニア対外輸出総額の七割はドイツに向けられ鋼の対ルーマニア輸出額も増加

（四）ドイツはルーマニアの各種鉱産物を鉄道納に加工する為めルーマニア国内に連鎖加工工場を建設する

日本海軍の
武勲寫眞帖
前巻が完成

【東京十日（同盟）】――海軍省では嘗て全戦線勇戦奮闘の跡を飾る為め世界戦史に不滅の武勲を残した海の荒鷲ヒ初め陸戦隊、封鎖艦隊、湊江部隊など無敵日本海軍の果敢な戦闘ぶりなどを一冊の写真帖に集録し永く歴史の一頁を飾るため出版を計画中であつたが、本十日同省軍事局長部で昭和十二年七月から十四年七月までの分が完あつて、日本は決して領土的野心を有せず、また南方地方諸国に対しても何等軍事的意図を持つてゐないことを明かにしてゐる。また蘭印側は固より関知しても、蘭印と健全な経済提携のもとに平和的通商を行ひ且つ蘭印の経済開発に参加するにあ

第二のドイツ要塞線
今後百年の用心
ジーグフリード復線を廻らし
絶對不可侵を誇る

ドイツは今後百年の本土防衛大計畫の一つとして今回「第二のジーグフリード防衛線」（即ち第二のウオール線）を構築したとの報が入つた、これは現在のオランダ、ベルギー、フランス國境に沿ふジーグフリード本線の内側に沿ふ線を云はれるもので大体北海岸からスイス國境へ至るものゞ由はれて居る

ヒトラー總統は本日ベルリンに於ける重要工場數箇に對して次のやう演説を行つた事とベルリン電は報じてゐる

戰爭にかけては心配なし、ドイツは全世界を敵かしてみせる、若し英國が一歩たりとも大陸（歐洲）に足を踏み込みドイツへ攻め込むやうな事があればドイツの防備が世界一でありドーツ兵の強いことは世界一であることを直ぐ彼等は知るであらう、戰爭の決戰は期せいふものはたゞドイツのみによつて齎らされ而して決せられるのであつて現在の戰爭もいつ最後の決戰を告げるかも云ふことはドイツがいかにして不敗の態勢を少くしてこれを續け得るかの機會を握へる問題である、予は一ケ月待つ、三ケ月待つた、然るに彼等は戰爭を望み今日の狀態を惹き起したのである、予は戰爭を好まぬが一たん起つに於ては勝たずんばやまぬ

ヒトラー總統が戰爭に勝つてみせると叫んで居る間に本日チャーチル首相はドイツの相棒イタリーはエジプトで大敗戰と戰傷で報告し本日のロンドン電はベルリン電に負けぬばかり頑所を報じて居る、即ちチャーチルは次の樣な報告をして居るエジプトの英軍は伊軍に對して電撃的攻勢に出で今や砂漠中の伊軍を海岸地方へ追撃中である、海岸にイタリー軍が出れば之を殲滅すべく英艦隊が沖合に待ち構へてゐる、カイロに於ける英軍司令部からの情報によると英軍は伊軍四千餘を捕虜とし外に中型戰車數十を捕獲した、エジプト西方に於ける作戰は最も満足に進みつゝある、英軍は七十五哩の砂漠を横斷して伊軍線を突破したものでイタリー軍に戰意なく、伊軍はリビア國境から殿十哩のエジプト内シデ・バラニで進撃を停止した、このウイック少佐は開戰以來五十六機を撃墜した勇士で第五十六機目を撃ち落したとき後方から英機に襲はれ機体諸共海峡に落ちて死んでしまつたのであつた

英國が侵入しても
完全にドイツが勝つ
ヒトラー叫ぶ

『我等は全世界を敵かして見せる』

ヒトラー總統が戰爭に勝つてみせると叫んで居る間に本日チャーチル首相はドイツの相棒イタリーはエジプトで大敗戰と戰傷で報告し本日のロンドン電はベルリン電に負けぬばかり頑所を報じて居る、即ちチャーチルは次の樣な報告をして居るエジプトの英軍は伊軍に對して電撃的攻勢に出で今や砂漠中の伊軍を海岸地方へ追撃中である、海岸にイタリー軍が出れば之を殲滅すべく英艦隊が沖合に待ち構へてゐる、カイロに於ける英軍司令部からの情報によると英軍は伊軍四千餘を捕虜とし外に中型戰車數十を捕獲した、エジプト西方に於ける作戰は最も満足に進みつゝある、英軍は七十五哩の砂漠を横斷して伊軍線を突破したものでイタリー軍に戰意なく、伊軍はリビア國境から殿十哩のエジプト内シデ・バラニで進撃を停止した、このウイック少佐は開戰以來五十六機を撃墜した勇士で第五十六機目を撃ち落したとき後方から英機に襲はれ機体諸共海峡に落ちて死んでしまつたのであつた

エジプトでも
伊軍は敗戰中
チャーチル報告
正に電波の喧嘩同樣

ドイツ空軍で今次戰爭開始以來すでに敵機百機を撃墜した飛行家は出て居ない、ヒトラーは四十機以上の敵機を撃墜した者に對して空軍最高勳章たるオーク・リーブス鐵十字章を與へて居るが今日迄の所四名だけであり其うちの一人ウイック少佐は先週初め英佛海峡で英機に撃墜されて戰死した、このウイック少佐は開戰以來五十六機を撃墜した勇士で第五十六機目を撃ち落したとき後方から英機に襲はれ機体諸共海峡に落ちて死んでしまつたのであつた

ムソリニ御大
前線出張說

イタリー軍は本日もアルバニア戰線でギリ〳〵と押されて居りギリシヤ軍はバレルモ港を目指して進撃しつゝあるが全線百五十哩に亘つて攻勢を續けイタリー軍が新たに二個の軍隊を動員して出動せしめる以前に港を取るべく作戰だと見られる、本日イタリー側に於ける報道は三千四百二十八名と發表してゐるやうだが伊軍がそうも思はしくないので陸海軍首腦を取り替へたムソリニ御大は自らアルバニアの前線へ出張して軍狀視察をやるとの話が本日のローマ電に傳へられてゐる

燈火管制話

曉市バウエル街一四三電話マリーン五七二七

曉香坡市では市長の口から防空

失業者二十餘名
無錢飲食
朝は牢屋で食事

ドミニオン・ビルデング内の市救濟所へ坐り込みストライキをやつた獨身者の中にフランシス眞神といふ日本人が混つてゐて、昨日の某英字紙には大寫しの高眞がデカデカと掲げてある

話變つて當市獨身失業者三十七名は昨夕市内五ケ所のレストラントに手分けして無錢飲食をやり之等は直に警察へ拘引され今朝は牢内で朝食を只で食する始末となつた、昨夕彼等はおとなしくミールをオーダーし食ひ終つてから實は金が一文もないと言ひ出しておとなしく警察の手に渡されたものである由

昨日午後三時半頃約百五十名の失業者は市役所へ押寄せたが同所で救濟局のボーンは身體が丈夫でビーシー州のドミサイルを持つものなら農業等にいくらでも仕事はあると演說した

加奈陀驅逐艦
魚雷を喰ふ
死傷者二十九名

カナダ驅逐艦サグネー號（千三百噸）は東大西洋上で商船隊護衛中ドイツ潜水艦に襲はれて是と交戰、魚雷一發を蒙つて破損し行方不明二十一名（戰死と推定）負傷者十八名を出した旨本日オタワ海軍當局は發表した、而して戰死者の出身地は

△新西院一名△クベック州六名△オンタリオ州四名△東部諸州其他十名で曉香坡人は一名も居ない

同艦は沈沒せず英國某港へ寄港して修理中、總乘組員は約百六十名である、これでカナダ海軍人の戰死者は驅逐艦二隻衝突椿事の分を加へて開戰以來二百八十一名となつた

松岡外相の
談話反響

本日のワシントン電をみると外電側の報じた松岡外相の話が反映して米國海軍はどうしても太平洋の基地をハワイからシンガポールに移さねばならぬと米海軍專門家達が主張して居ることを報じてゐる、松岡外相の話は昨日の本紙に詳報した通りであるが外電は若し米國が參戰せば日本も參戰するであらうと云ふの他を含む市選擧投票は（一）明

日本人
慘死

金子與四郎君

市内コロンビア街二〇二八在住の金子與四郎君（二五）は今朝七時世分頃勤め先のビーシー・ファー製材所で就働中ドライ・シャフトに着物を捲き込まれて慘死した、同君は熊本縣出身故金子與太郎氏の長男で父與太郎氏は昨年一月死亡した由である

因に與四郎君は非常に温厚な青年で仕事の方もよく出來るので會社からも惜まれてゐるが、會社は本日午後は同君死去のため休業して居る

テルフオド
再選か
明日の市選擧

結婚案内狀は
大陸日報印刷部で

曉市バウエル街三九六
事務所（ホテルウオルド内一〇五
電話マリーン一七四六
自宅 東カドボ街七七六
電話ハイ六二〇五アール

美粧院 美粧院 高ロース 電話シーモア一九三六 自宅ハイ三三三

吉野町 曉市アレキサンダー街三六二 電話ツリニテ〇七三三

ATCM仲幹枝 曉市メーン街一九一 電話ツリニテー〇五九〇エル

ビーシー州公認 渡邊琴子 電話シー五三三三

婦 ゴーア街四四五 渡邊 西第六街一九三（不在中はビクトリア三三四七エル） 吉原 電話フェヤ〇七五七エル

●家庭常備藥下熱鎭一手販賣

法律事務所 エツチ・ヤング ドミニオン・バンク建物内一〇九號室 電話變更マリン二八一五（日本語を話します）

結婚案内狀は 大陸日報印刷部で

古物 ベッド二十五臺無代で差上げます、御入用の方は至急申込まれたし 仲介業 水原事務所 曉市バウエル街二四三 電話マリーン五七二七

求 カフエー皿洗ひ娘一名至急入用照會電話ベイ九三〇二

法律事務所 エツチ・ヤング ドミニオン・バンク建物内一〇九號室 電話變更マリン二八一五（日本語を話します）

新電話 マリン七二五一 七二五二 前川魚店

◆求職 屋見習少年一名小賣雜店 プレス店働青年求む營業部照會

日本語教授 各個指導 讀書、作文、習字 學校ドウソン ビルデング二〇一號室 授業火、木、土午後七時より申込所マギル街二一五 電話ハイ二五八九エム 高橋

結婚及葬式用花 頬 バウエル街一七〇 中村花屋 電話シー五九三五

シンガーミシン 日本人最古の經驗ある代理人から御求めになれば即座に修繕其他の事が間にあひ皆樣の御便利を計ります、ミシンの事は御電話次第御相談に伺ひ致します 電話ハイ五九七八アール フランクリン街一七六六 柳澤元仁

生徒募集（入學隨時） △夜間部も御座います アントネツト洋裁學院 曉市ウーター街一〇八半 電話ツリニテ五三〇 澤田美代子

新電話 マリン七二五一 七二五二 前川魚店

◆求職 屋見習少年一名小賣雜店 プレス店働青年求む營業部照會

日本語教授 各個指導 讀書、作文、習字 學校ドウソン ビルデング二〇一號室 授業火、木、土午後七時より申込所マギル街二一五 電話ハイ二五八九エム 高橋

結婚及葬式用花 頬 バウエル街一七〇 中村花屋 電話シー五九三五

シンガーミシン 日本人最古の經驗ある代理人 日本人部 代理人 堀謙次 西第廿街三五一 電話フェヤ一三八六エル

母キノ儀 本日葬儀の際は御多忙中に拘らず御會葬被下御丁寧なる御弔詞並に生前の御厚誼を深く感謝致します 十二月十日 長男 森下永吉 妻 トリ 次男 森下巳之助 三男 同 直治 孫 田村ミサヲ 同 ツル エ 外一同 親戚代表 中津直次郎

ブリキ細工プラマー 大勉強で御用命に應じます 曉市バウエル街五八〇 宗宮ブリキ工場 電話ハイランド六一九〇 留守の節はハイ一八六〇エル

曾我運送店 曉市バウエル街三八一 電話マリーン三六一九

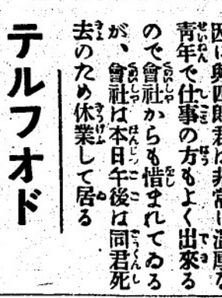
Singer Sewing Machine Co. 393 Powell St. Shop Phone Sey. 1326 本社は日本人各位の御便利の爲め各種ミシンをバウエル街ショップに取揃へて居ります 新古ミシン取換へに應じます 新ミシン お求めの方は是非當店に御用命下さい 附屬品一切も取そろへてあります 鶴田收藏 電話シーモア一三六 マネジヤー 自宅ハイ五七六八エル

重松花屋 曉市バウエル街三一〇 電話マリーン一四一七 夜自宅ツリニテ四七九三エル

花 花束、花輪 鉢物一切

高評あるバウエル街三一三八 運送業 電話シー三五二八 山崎部太郎

越 コロンビアスチヂオ 遠山寫眞館 電話シー一七一三 自宅アキスター一八五〇エル 曉市メーン街三一三



ニユー・モダーン・ステユヂオ メーン街四三八 マーケット向側新建物 支部 バウエル街二一四 電話マリン五六三四 村上寫眞館 自宅フエヤ三六二七エル

花 花輪花束一切の御用は是非當店へ 曉市西第四街二三五六 公認 奥村事務所 電話シー一八豊貳 住宅ハイ三〇六三アール

土地家屋各種ビヂネス斡旋 登記公證手續き 日英文契約證書作製 其他一般代理事務 曉市バウエル街三三四 公認 奥村事務所 電話シー一八豊貳 住宅ハイ三〇六三アール

舞踊教授所 若柳流師匠 外海トミ アレキサンダー街四三三 電話ハイ五二二九エル

◎今回日本人タキシー業者は全部（メーター）に依つて料金を申受ける事に致しました 曉市日本人タキシ 名畑タキシ ハイ〇七六五 オーケータキシー 西第四街一六八四 電話ベイ五九二七 高田タキシー 電話（マリーン五六五七 自宅 同〇二〇三） ヤマタキシー 電話シー一四一四 1415

ニユーケーキ 滋養百パーセント マルテッドミルク、ケーキ バナナ 特製カステーラ 六十仙 結婚式用ケーキは美味しい 曉市バウエル街三九二 仕よし

パーマーネント 東（ステングス街六八四 公認 フリーダ美粧院 資揚師美代 電話ハイ五六〇六

ハヤミラヂオ 曉市バウエル街三三 電話シー四一三

高評あるバウエル街三一三八 運送業 電話シー三五二八 山崎部太郎

越 コロンビアスチヂオ 遠山寫眞館 電話シー一七一三 自宅アキスター一八五〇エル 曉市メーン街三一三

チマイナス句報

秀逸十句

花笑雄

寒燈（燈へ別れの降持つる 少笑
寒燈へ別れの降持つる 野海
多の灯にしめり深めて寒燈 少笑
寒燈や部屋の分ゆる迷に触る 北星
寒燈や北緯異く和らぐ 少笑
寒燈の更けて身持つ返事し 波川
寒燈や凍く肌をさす 北星
寒燈や凍く肌をさす 北星
寒燈へ行く人の足音つめたく響く 野海
寒燈へ行く人の足音つめたく響く 野海
寒燈下部屋の人輪郭し居る 北星
寒燈をはゆく受けて下る 北星
時鐘消しゆく寒燈下 明鏡
寒燈や凍く肌をさす 北星
寒燈へ行く人の足音つめたく響く 野海
寒燈の更けて身持つ返事し 波川
寒燈や凍く肌をさす 北星
寒燈へ行く人の足音つめたく響く 野海
寒燈へ行く人の足音つめたく響く 野海
寒燈の更を招ける貧び風 明鏡
寒燈へ行く人の足音つめたく響く 野海
寒燈へ行く人の足音つめたく響く 野海
寒燈の更けて身持つ返事し 波川
寒燈へ行く人の足音つめたく響く 野海
寒燈へ行く人の足音つめたく響く 野海
寒燈へ行く人の足音つめたく響く 野海

Chanteeler
Slow Burning
CIGARETTE PAPERS

振仙御殿

川口松太郎 作
岸田劉生 画

(一〇)

川口松太郎 作
岸田劉生 画

ケーキ類 一切
パン
ビスケット
ドーナツ
ロールパン
ハードベーカリー
ヴィクトリア街五五七七

大陸ベーカリー
ヴィクトリア街五五七七

花正月用
饅餅
喜慶用
心堂
林
想われ人の健康を祈る
ヴィクトリア街五五七七

勝氣妃さんへ
ヴィクトリア街五五七七

名畑靴店

婦人靴 一切
紳士靴 一切
子供靴 一切
修繕 一切
ヴィクトリア街四七七

謝恩券付年末大賣出し
大賣出し
大賣出し
日本人形 羽子板 玩具
新年入荷
ガキ製
化粧セット 各種 一〇〇以上
ワタマン 萬年筆 (百年保証付) 八五五仙
竹製 筆箱 多數入荷しました
ゴム印 各種 多數入荷しました
ゴム印用 インキ 各種
ゴム印用 スタンプ台 各種
ゴム印用 ゴム板 各種
ゴム印用 ゴム地 各種
ゴム印用 ゴム糊 各種
ゴム印用 ゴム液 各種
ゴム印用 ゴム粉 各種
ゴム印用 ゴム印 各種
ゴム印用 ゴム印 各種
ゴム印用 ゴム印

紙貼り
外内
ペント塗り
花嫁様の御仕度一切
日本着振袖貸
御枕
日本髪
ネントウエーブ
無害毛染
十數年の經驗あり(水曜日休日)
クラウン生命保險會社
晩市ニューヤス・ビル八二二
日本人總代理
矢田原一郎
新西院市第六街六三一
ピーシー州公認
グレース美容院

Strathcona Beats Grace Easily for 3rd GVAA Win

Strathcona walked over Grace United easily to win third G.V.A.A. Badminton League match in four starts last night at Strathcona Gym. They won 13-5.

Outclassing the visitors in nearly all departments, Strathcona shuttlers were hardly extended and played disinterested and oftentimes sloppy birdswatting. Mat Matsui, for example, was hoisting the bird to the ceiling, thereby losing points unnecessarily.

Girls had a glorious opportunity to sweep their four matches but the best they could manage was to defeat the wonker team twice. Ashikawa-Hyodo lost the third point in mixed.

It was a historic occasion for matches were started so early as to be embarassing. The usual apologetic excuses were cut short as "he" stomped in with the shuttles.

Okumura - Ashikawa didn't fool around much and gave Grace a merciless raking with their best shots. Tanaka-Matsui weren't inspired.

Complete results follow:

Men's: Okumura - Ashikawa bt Wescott - Bowering 21-5, and Rose - McNeill 21-7; Tanaka - Matsui bt Rose - McNeill 21-13, and Wescott - Bowering 21-16.

Ladies: Hide Hyodo - Mary Saegusa bt Bowering - Voitkevic 15-7, and lost to McNeill - Hutton 8-15; Pat Kawajiri - Lucy Koyanagi bt Bowering - Voitkevic 15-7 and lost to McNeill - Hutton 10-15.

Mixed: Okumura - Koyanagi bt McNeill - Wescott 15-7, and Bowering-Voitkevic 15-7; Ashikawa - Hyodo bt Bowering - Voitkevic 18-14 but lost to McNeill - Wescott 7-15; Tanaka - Saegusa bt Bowering - McNeill 15-12, and Rose - Hutton 15-7; Matsui - Kawajiri bt Voitkevic - Bowering 15-9, and Rose - Hutton 15-11.

Next Monday Strathcona goes to Die Hards whose gym is at Kingsway and Perry Road.

TABLE SCORES

Complete results of Japanese Table Tennis League Closed Tournament held Saturday follows:

SENIOR SINGLES

First Round: Tsuji bt J. Nosuye 21-16-15.

Second Round: Yoshinaka bt Tsuji 21-10-15; Kaminishi bt Sab Sato 21-16-10; Iwasaki bt Tsuda 17-21, 21-19-15; Kagawa bt Kagetsu 21-16-18; Yasui bt Hirano 21-13-15.

Third Round: Yoshinaka bt Kaminishi 21-13-18; Nakatani bt Iwasaki 21-14-17; Kagawa bt Yokoyama 21-13, 19-21, 21-9; Yasui bt Aihoshi 21-5, 17-21, 21-12.

Semi-Finals: Yoshinaka bt Nakatani 21-10, 14-21, 22-20; Yasui bt Kagawa 21-14, 16-21, 21-13.

Final: Yoshinaka bt Yasui 21-14, 19-21, 19-21, 21-17, 21-17.

SENIOR DOUBLES

First Round: Tsuda-Sato bt Iwasaki - Nakatani 21-12-9; Yasui - Yoshinaka bt Hirano - Kagetsu 21-18-13.

Second Round: Kaminishi - Kagawa bt Tsuda - Sato 20-22, 21-18-15; Yasui -Yoshinaka bt Aishoshi - Yokoyama 21-13, 18-21, 21-14.

Final: Kagawa-Kaminishi bt Yasui-Yoshinaka 15-21, 21-8, 21-18, 21-14.

JUNIOR SINGLES

First Round: Tanemura bt Ouye 21-17-16; Tehara bt Tomonaga 21-17-12; Saisho bt Sugiyama 16-21, 21-18-19; Shimizu bt Nabata 21-17, 17-21, 21-19; Uyeda bt Wakabayashi 21-11-19.

Second Round: Tsuji bt Tanemura 21-13-13; Tokio Tehara bt Yamamoto 22-20, 21-14; Chuck Shimizu bt Saisho 21-17-18; Uyeda bt Sugie 21-13-13.

Semi-Finals: Tsuji bt Tehara 21-18, 18-21, 21-14; Uyeda bt Shimizu 21-23, 21-16-11.

Finals: Tsuji bt Uyeda 21-15, 18-21, 21-12, 23-21.

JUNIOR DOUBLES

First Round: Tsuji - Nabata bt Ouye -Tehara 21-15-14.

Semi-Finals: Uyeda - Yamamoto bt Tsuji - Nabata 21-19-19; Wakabayashi - Shimizu bt Saisho - Sugie 21-17-16.

Finals: Uyeda - Yamamoto bt Wakabayashi - Shimizu 21-6, 17-21, 21-18.

Royal City Do-So-kai

NEW WESTMINSTER — A special meeting of the New Westminster Do-So-Kai executive will be held at the Japanese Language School Hall tomorrow, December 11, from 7.30 p.m. sharp.

Matters of gravest importance to wind up the year will be discussed, so full attendance will be expected.

Kato Gets Tough Draw

Tadao Kato will meet Al Medrano tonight in Hollywood in the Pacific Coast championship tournament. According to Royal Brougham, sports editor of Seattle P.I. sponsors of the northwest team, "The 118-pounder who looked impressive in the Seattle tournament, picks a tough one in Al Medrano of Los Angeles. If the Japanese flash can get by Medrano, then he will tie into Spider Roache's San Francisco champ, Jim Delgadillo."

PALOMAR
BEAUTY SHOP

Permanent Waving and All Branches of Beauty Culture
ROSE MIYASAKI
203 East Hastings Street
Phone SEy. 1936 Res. HIgh. 2132

Sansei Baby Wins Prize in Popularity Contest

GUADALUPE — Polling 12,497,790 votes, Allen Tamura, sansei, was awarded fourth place in the "Popular Baby Election" sponsored by the Santa Maria Times and Merchants of Santa Maria which just ended. The youngster was the recipient of a $50 cash prize besides many other merchandise gifts.

Allen Tamura, the son of Mr. and Mrs. Yoshizumi "Butch" Tamura, was the only boy in the first four places. Both Tamura and his wife, the former Mary Sasaki, are well-known in Los Angeles having lived there. Mrs. Tamura was chosen attendant to Queen Chara Suski in 1937. The couple are now residing in Guadalupe.

Terry Imamura placed 26th in the list, receiving 4,913,140 votes. He received $5 and merchandise prizes.

Anniversary Celebration for Telephone, Telegraph

Osaka, Japan.

The opening of the Electric Communications Week, which will be a twin anniversary celebration for the telegraph and the telephone was marked recently.

The latter has been in Japan for exactly half a century and the former for 70 years — almost completing three-quarters of a century.

In fairly recent days, the radio has also come in — first the telegraph and then not so long ago the telephone—and developments and elaborations of all have appeared and are still appearing.

Of all of Nippon's electric communications, the telephone shows the least signs of progress. Few private homes have phones and getting one of the instruments installed is still difficult and expensive. Right now, too, the popularization of the phone — which showed signs of beginning a few years ago—has been halted by the wartime restriction on materials.

It should be said, however, that in spite of all obstacles, the telephone engineers have been sticking to their job, extending lines, improving apparatus, and keeping the service going in preparation for the day when it will come into its proper place in the life of the nation.

Even though the telephone may not have made visible progress at home, it has continued to spin its web, stretching its strands across the sea to the continent. Shanghai is now connected with Nippon's telephone system and early last month Hsinking was entered in the Japanese phone book.

Teaming with radio, the telephone can extend itself to the other side of the world, making possible conversations with persons in America and Europe.

While the number of Japan's instruments is rather small, their variety is greater perhaps than in any other country. One can, all on the same day, see the old-fashioned wall telephone, the European box-and-cradle telephone, the American type with base and pillar, and the new efficient streamlined instrument that is becoming universal. Automatic phones are also fairly common now.

And however few the installations of telephones may be, there is a steady increase in the number of public instruments and an even steadier rise in the number of those using them.

The general public has less opportunity to view the development of the telegraph, but it has travelled a long way since those first dots and dashes were punched out 70 years ago.

The familiar auricular telegraph is still widely used, but another type is coming in fast, an apparatus that suggests a union between a telegraph instrument and a typewriter, with the latter the dominating influence. Messages are punched out on a keyboard resembling a typewriter's and they come in via a machine that looks quite a lot like a typewriter's printing plant. The incoming message is typed as though by invisible fingers on a strip of paper which the operator cuts and pastes on a message blank.

There are also instruments that take down messages destined for stations that are "busy", automatically sending them on when the line is clear.

It's hardly necessary to mention the radio. If few homes have telephones there are fewer still that do not have a radio outfit. Yet many persons living and active today can remember when the "no-line electric communication" was a semi-fabulous invention which didn't seem wholly possible.

It was the part the wireless played in reporting the approach of the Tsar's fleet in the Russo-Japanese war that brought its value and its potentialities before the public.

Electric Communications Week will have much to celebrate and it should also serve to remind us that, however great machines become, the brains that devise them and the hands that operate and repair them remain greater.

While admiring the instruments, we shall do well to pay a like tribute to those humans who visualized and perfected them and to those other humans—men and women—whose skill, patience, and courage keeps them working, permitting us to take their benefits for granted and to blandly look upon their wonders as a commonplace part of our daily lives.—H. T. K.

NUMONT-FUL-VUE
Beauty in Simplicity
HAJIME SUZUKI
OPTOMETRIST
377 POWELL ST.
SEY. 1185
MARINE 2036

KANEKO KILLED IN ACCIDENT

Yoshiro Kaneko met instant death when he became entangled in a drive shaft at the plant of B.C. Fir and Cedar Company Limited, 897 West Sixth Avenue, about 7.45 a.m. this morning.

23 year old Kaneko was working at a lumber sorting table when his clothing became caught and was dragged around the spinning shaft. He was killed instantly.

Kaneko resided at 2028 Columbia Street.

Kaneko was an ardent fisherman. He loved to talk about fishing. He devoted many free week-ends to the sport.

Ex-New York Consul General Assists Nomura

TOKIO, Dec. 10—Kaname Wakasugi, ex-consul-general in New York, will accompany Ambassador Nomura to Washington in the capacity of adviser, it was disclosed today. It was understood Nomura is sailing for the United States late in January.

Nisei Handle Distribution Of Japan 'Luxury Goods'

SAN FRANCISCO — Establishment of sales office distribution of high-priced Japanese products, now classed as "luxury goods" and banned from sales in all department stores in Japan, is being contemplated with nisei in charge of these organizations, it was announced by Jin Nagano, chief of a party of Osaka business men who arrived here on the Kamakura Maru Wednesday.

The group brought a shipment of silks, silk brocades, expensive art goods and jewelry valued at over $500,000 yen on the Kamakura Maru and another half million yen worth of goods will arrive here on the Asama Maru December 12,, it was disclosed.

The present party will take charge of the distribution of these shipments by arranging shows in different cities through the United States, Canada and Mexico it was stated.

After completing their tour, however, they are planning to hire several nisei who will return to Japan for a brief course of training before being brought back to establish permanent offices.

In the party arriving Wednesday were Kokuzo Deguchi, Kozo Torii, Shoji Iwanishi, Kusuo Hinoshita and Gumpei Kuroyama. Matsumi J. Takashima, Chula Vista, is already one of the respresentatives of this Osaka merchant group. He returned from Japan about a month ago.

Surrey Y.M.A. Skatefest Great Success; Ujiye Prexy

SURREY — That much anticipated evening has come and gone — only sweet reminiscences remain to the many that flocked to the Grand Roller Social at Milner Hall, sponsored by the Surrey Young Men's Association recently.

Beneath dimmed lights, couples and trios skated on flying wheels over a polished floor and when the hour of eleven struck every one was reluctant to give up their skates.

Coffee and refreshments were served by the girls and the very successful party was brought to a close.

The S.Y.M.A. wishes to thank their many friends far and near for their kind patronage towards making the evening a grand success.

They also wish to thank the Girls' Club for assisting with the refreshments.

Donation Acknowledged.

Through the medium of this paper they also wish to extend their thanks to the Misses Erma and Hilda Watanabe for their kind donation of one dollar and to Mr. George Nishioka for two dollars.

Ujiye Becomes President.

On Thursday, December 5, the annual Teiki So Kai was called by the S.Y.M.A. Elections of officers were as follows:

George Ujiye was elected president; Tooru Nakamura, vice-president and Japanese secretary; Yoshio Sato, English secretary and Ken Sunada, treasurer. Takeo Hirasawa and Masayoshi were chosen for the library committee and Tom Yamasaki and Kiyo Nakamura were chosen sports conveners.

The S.Y.M.A. looks forward to and aims for another successful year. — Y. F. S.

Miss Hisako Tanabe and Mr. K. Shibuya Engaged

Of wide interest to the local community is the announcement made of the engagement of Hisako, eldest daughter of Mr. and Mrs. Kichihei Tanabe, 243 Main Street, to Mr. Kiyoshi Shibuya, youthful manager of the Shibuya and Company, 378 Powell Street.

The nakaudos are Dr. and Mrs. Eiju Miyake and Principal and Mrs. Tsutae Sato.

M. & N.-Maikawa senior game tonight is cancelled. Other tilts are 7—Nippatsu-Marpole; 8—Monarchs- Nomads. Tomorrow: 7—Harrys-All-stars; 8—Steveston-Ernies; 9—Silver 7-Blu-Belles.

GIRLS COLLEGE
of
PRACTICAL ARTS
Dressmaking, Embroidery, Artificial Flower Making and other Arts
Mrs. Sada Shinobu, Principal
302 Alexander St. TRin. 0283

Chrysanthemum Society Hosts Canadian Friends

The Kokonoe Kai, Japanese Canadian Chrysanthemum Society, entertained some forty Canadian friends and a group of well-known men in the Japanese community at an informal Chinese supper last Saturday evening in the Nippon Club.

Mr. Yoshitaro Hirano, vice-president acted as toastmaster, and friendly conversations were kept up while the party did justice to the delicious meal.

President Kensaburo Gondo addressed the guests in an after-supper speech. Felicitations were tendered to the society, celebrating the 10th year of its birth, by Alderman Charles Jones, Rev. K. Shimizu, Mr. Y. Iwasaki of the Tairiku Nippo and Mr. Y. Higashi representing the New Canadian.

The anniversary magazine, which was completed recently, won much admiration from the guests. Beautifully bound in green covers on which are engraved gold letterings, the book is divided into English and Japanese sections totalling more than a 100 pages and contains messages including that of Mayor Lyle Telford, interesting articles and educational features on chrysanthemum culture by Consul Kenji Nakauchi and other prominent Community citizens. In addition pictures of the members and varieties of chrysanthemums are shown in 25 illustrations.

Movies depicting scenes of Japan were shown before the banquet was brought to a successful close.

Miss Kiyoko Morimoto Engaged to Mr. Hamade

STEVESTON — Mr. and Mrs. Eiichi Morimoto announce the engagement of their fourth daughter, Kiyoko, to Mr. Kazuji Hamade, eldest son of Mr. and Mrs. Unosuke Hamade.

The baishakunins are Mr. and Mrs. U. Sakamoto.

Fukuoka Seinenkai Meets

Fukuoka Seinenkai will hold its last meeting of the year this Thursday, at 7.30 p.m. at Don Sugiman's home. Full attendance of officers is requested.

Mr. and Mrs. Isao Katsuyama of Osaka, Japan, became parents of a bouncing baby boy in September.

Marietta School of Costume Design
857 Homer Street
MArine 0983

『議會の聲』を街頭へ

レヂオ放送に遞信省乘出す

(東京通信) 彫刻と謳ふ一國の施政權なれば國民が大政翼贊の熱情、政府と國民一體の新體制から經濟機構に至るまで、引續く議會の開催にもわたらしい色彩が盛られることならうが、その中に最も重要な事柄は國民に呼びかけるレヂオのマイクの進出が第一番からレヂオ放送がない、大政翼贊の時代にこんな事は許されて欲しい——と一般國民から遞信や放送協會、內閣情報部に熱烈要請が殺到むし、翼贊體制の確立と共にこの聲はなかつた、簡單には二三前からも開かれなかつたその聞は決して無駄ではなかつたが、欧米各國(中立國)に於てフレヂーバレー放送の聲感にあ